

人事評価システム(HTML 版)

開発及びシステム仕様書等修正業務委託説明資料

目次

I.	概要	1
・	対象システム	2
・	現行サーバの本番環境のバージョン情報.....	2
・	新サーバの本番環境のバージョン情報.....	2
・	動作確認環境	2
II.	作業内容	2
1.	Curl から HTML5 への移行.....	2
・	作業概要	2
・	使用ライブラリについて.....	3
・	テスト方法について.....	3
2.	MySQL 関数廃止に伴う PHP 処理改修.....	4
・	作業概要	4
・	参考ページ.....	4
・	テスト方法について.....	4
3.	サーバ環境の変更に伴う改修	4
・	作業概要	4
・	テスト方法について.....	5
4.	説明画面(ヘルプページ)の修正	5
・	作業概要	5
5.	各種ドキュメントの修正	5
・	作業概要	5
6.	開発期間中の定期的なデモの実施.....	5
・	作業概要	5

I. 概要

○HTML5への再開発

人事評価システムはCurl言語で開発され、Internet Explorer6上での動作を前提としており、IE11エンタープライズモード（IE8互換モード）では動作するが、既にサポート対象外である。このため、ブラウザやWindowsOSの更新による影響が最小限となる、Web標準に準拠したHTML5への再開発を行うこと。

HTML5に移行するにあたり、HTMLを生成するライブラリとしてSmartyを、JavaScriptによる制御にjQueryを使用すること。

jQueryについては、Microsoft Edgeに対応するため、jQueryバージョン3系の最新版を使用すること。

○PHPのバージョンアップに伴う改修

改修後のシステムは新サーバで稼働させるため、サーバ環境の変更に伴う改修も併せて行うこと。

○各種ドキュメントの修正

本委託で改修を行った箇所で、システム仕様書、DB定義書及び機能説明書等に影響がある部分について、該当箇所の修正を行うこと。

○開発期間中の定期的なデモの実施

開発の進捗状況について、月1回程度デモを実施し報告すること。

- ※1 共通部品等、新たに必要となるものの開発も含む。
- ※2 レイアウト崩れがないよう、既存画面と同様の表示となるようにすること。
- ※3 システム上の処理について、処理上当然必要と思われるものに不足があれば、スマート県庁推進課に提案・協議のうえ、追加・修正すること。
- ※4 説明画面（ヘルプページ）についても、必要があれば修正すること。
- ※5 入力結果が現行システムと同様であることを確認のうえ、入力内容ごとに画面キャプチャおよびテーブルの値を提出すること。
- ※6 今回の移行作業で発生した問題点や、今後他システムにおいて同様の作業を行う際に必要と思われる項目を一覧にしたうえで、本委託に添付した移行作業にかかる業務委託仕様書に追加修正したものの作成すること。
- ※7 開発にあたって、現行システムよりも効率や効果があがると思われるものについては、積極的に提案すること。
- ※8 開発後にもレイアウトに変更が生じることがあるので、維持管理SE等による修正が可能となるシステムを構築すること。
- ※9 本説明資料に記載のない事項であっても本システム稼働のため当然必要となる作業については、スマート県庁推進課と協議のうえ、原則対応すること。

■ 対象システム

本委託の対象システムは以下のシステムとする。

- 人事評価システム

■ 現行サーバの本番環境のバージョン情報

OS	CentOS release 4.4 (Final)
Apache	2.2.3
PHP	5.2.0 (cgi-fcgi)
MySQL	5.1.39-log

■ 新サーバの本番環境のバージョン情報

OS	Red Hat Enterprise Linux 8.5
Apache	2.4
PHP	7.4
MariaDB	10.3

■ 動作確認環境

OS	ブラウザ
Windows 11 version 23H2 (64bit)	Microsoft Edge

II. 作業内容

I. CurlからHTML5への移行

■ 作業概要

既存のCurlで作成された画面を、HTML5による構造定義、JavaScriptによる動的制御、CSSによるスタイル定義へと移行すること。

各画面の仕様については、システム仕様書及び既存画面を参照すること。

現行システムではサポートが終了した帳票出力ツールを使用しているため、PDF出力にはTCPDF、FPDF等の汎用PHPライブラリを用い、同等の帳票を出力できるよう改修を行うこと。使用ライブラリは事前に協議のうえ決定すること。

現行のシステム仕様書において「未使用」と明記されている機能は再開発対象外とする。

現行システムで実装されている独自の右クリックメニューについては再開発を行わず、ブラウザ標準の右クリックメニューが表示されるように改修すること。必要に応じて、代替機能の提案を行うこと。職員氏名の表示については、旧姓使用の申請がある場合、各画面及び出力帳票に旧姓が表示されるよう改修を行うこと。旧姓使用の判断は、職員情報 DB 上の改姓フラグ及び旧姓使用フラグを参照すること。

なお、現行システムでは、以下の不具合が確認されているため、これらの不具合を解消する改修も併せて行うこと。

【入力時の不具合】

- ・文字を挿入する際に、意図していない箇所に挿入される。
- ・文字を挿入する際に、既存の文字が意図せず上書き・削除される。
- ・文字を削除する際に、行を跨いだ削除ができない。

【表示年齢の不具合】

- ・画面によって、表示される年齢が異なる。

■ 使用ライブラリについて

HTML

Smartyの最新版を使用すること。

何らかの理由でSmartyの旧バージョンや別のライブラリを使用する場合、スマート県庁推進課と協議すること。

CSS

CSSフレームワーク及びSASSやLESS等の拡張構文の使用は想定していないため、利用しないこと。

JavaScript

Microsoft Edgeに対応するため、jQueryバージョン3系の最新版を使用すること。

jQueryバージョン3系では実装できない機能がある場合、代替手段についてスマート県庁推進課と協議すること。

■ テスト方法について

別途提供するシステム仕様書の各画面の通りとなっているか目視確認すること。

データベースの更新処理が伴う処理については、テスト用に入力値、更新後のテーブル確認用SQL、更新後の期待する値を記載したチェックリストを作成すること。

入力後にテーブル確認用SQLを実行し、出力された値をExcelファイルにペーストしてそれぞれ期待する値となっているかを確認すること。

データベースの更新処理を伴わない処理については各画面のチェックリストを作成し、チェックシートの各項目について、システム仕様書通りに動作するかを確認すること。

各ブラウザのハードコピー、テスト結果を記載したチェックリストを成果物に添付すること。

2. MySQL関数廃止に伴うPHP処理改修

■ 作業概要

MySQLを扱うために利用しているMySQL関数はPHP 5.5.0で非推奨となり、PHP 7.0.0で削除された。

今後のバージョンアップを見据え、標準で利用できるMySQLi関数またはPDO (PHP DataObjects)に移行を行うこと。

■ 参考ページ

- PHP: どのAPIを使うか

<http://php.net/manual/ja/mysqlinfo.api.choosing.php>

- PHP: 最初のMySQL API

<http://php.net/manual/ja/book.mysql.php>

- PHP: MySQL改良版拡張モジュール

<http://php.net/manual/ja/book.mysqli.php>

- PHP: PHP Data Objects

<http://php.net/manual/ja/book.pdo.php>

■ テスト方法について

「1. CurlからHTML5への移行」のテストで利用するデータベース更新処理を伴う処理のチェックリストを利用して確認すること。

3. サーバ環境の変更に伴う改修

■ 作業概要

改修後のシステムを稼働させる新サーバは、現行サーバとはPHP等のバージョンが異なっている。

システム仕様書通りに動作するよう新サーバの環境に合わせた改修を行うこと。
各画面の仕様については、システム仕様書及び既存画面を参照すること。

■ テスト方法について

「1. CurlからHTML5への移行」のテストで利用するデータベース更新処理を伴う処理のチェックリストを利用して確認すること。

4. 説明画面（ヘルプページ）の修正

■ 作業概要

本委託で改修を行った箇所、説明画面（ヘルプページ）に影響がある部分について、該当箇所の修正を行うこと。

説明画面（ヘルプページ）についてはレイアウト崩れを起こしている箇所の修正も行うこと。
修正の際はSmarty等を利用して新規作成を行うのではなく、既存HTMLの部分的な修正に留め、全体的に修正が必要な場合は静的HTMLを新規に作成すること。

5. 各種ドキュメントの修正

■ 作業概要

本委託で改修を行った箇所、システム仕様書、DB定義書及び機能説明書等に影響がある部分について、該当箇所の修正を行うこと。

また、システム仕様書及びDB定義書とプログラムの内容に差異が見受けられる箇所については、差異報告書を作成し、スマート県庁推進課へ内容を説明・協議のうえ、修正方針を確認し、該当箇所の修正を行うこと。

6. 開発期間中の定期的なデモの実施

■ 作業概要

開発の進捗状況について、月1回程度デモを実施し報告すること。